

令和7年度 広島県経営協セミナー（前期）

開催要綱

1 趣 旨

物価高騰、処遇改善、人材確保など社会福祉法人を取り巻く課題が山積しているなか、社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度動向や人材確保のトレンドを共有し、今後の社会福祉法人経営について参加者とともに考え、また全国経営協に対する会員の声を伺う双方向性の機会として開催する。

2 日 時 令和7年10月22日（水）13：30～16：00
※受付開始：13：00

3 運 営 主 催：広島県社会福祉法人経営者協議会
共 催：全国社会福祉法人経営者協議会

4 会 場 広島県社会福祉会館 2階 講堂
広島市南区比治山本町 12-2 /TEL (082) 254-3416

5 受講対象 社会福祉法人・施設・事業所等を経営する理事長、その他関係者等

6 定員 100人（定員になり次第締め切ります）

7 参 加 費

- （1）広島県社会福祉法人経営者協議会会員法人の役職員・・・無料
- （2）広島県社会福祉法人経営者協議会非会員法人の役職員・・・5,000円（資料代／税込）
※非会員法人の受講料は事前振込です。申込確認後、請求書をメールで送信します。

8 申込方法

次のURLから10月8日（水）までに、回答してください。

https://req.qubo.jp/hirokensha_dantai/form/20251022

9 事前アンケート

参加希望者は、全国社会福祉法人経営者協議会の事前アンケートに回答してください。

<https://forms.gle/UCHqhT2YqK7RPHZk7>

10 主な内容（※直近の制度動向等により、一部変更の可能性がありますが）

時間	内 容
13：30～13：40	開会あいさつ・オリエンテーション
13：40～15：00 (80分)	(1)講 義 I 「社会福祉法人 2040 年には間に合う？」 ～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて～ 我が国の社会保障は、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者となる 2025 年を一つの節目として、さまざまな施策が展開されてきました。 そして、いよいよその 2025 年を迎えました。 しかし現実には、少子高齢化と人口減少の進行は想定を上回り、過去に例を見ない物価高騰や、依然として深刻な人材確保の難しさなど、社会福祉法人を取り巻く環境は厳しさを増しています。 それでも、2040 年に向けて、私たちにはまだ挑戦する時間があります。 本講義では、未来を見据えた社会福祉法人の事業展開とは何か、また AI 技術の進展を踏まえた「働きやすい職場づくり」について、ともに考えていきます。 <主な内容> ✓ 骨太方針 2025、財政審の建議、地方創生、処遇改善など社会保障制度の動向をチェック ✓ 働きやすい職場づくりのポイント ✓ 引き続き！全国経営協の政策提言 全国経営 協制度・政策委員会 専門委員 (社福) 愛生会 理事長 村木 宏成
15：00～15：10	休憩
15：10～15：20 (10分)	(2)【全国青年会入会促進 PR】 「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」 全国青年会の各委員会はそれぞれのテーマに基づいて活動しています。それらの取り組みを制作した動画を通じて紹介します。
15：20～16：00 (40分)	(3)講 義 II 「カスタマーハラスメントから職員を守る ー社会福祉法人に求められる組織的対応とトップの責任ー 2025 年 6 月、いわゆる「ハラスメント対策法」が改正され、カスタマーハラスメントへの対応が、事業主の義務となることが明確になりました。 本講義では、全国経営協「みてわかる福祉経営シリーズ」で解説しているカスタマーハラスメント対策を中心に、カスタマーハラスメント対策のポイントと経営者の役割を説明します。 全国経営協事務局
16：00	閉会

11 その他

- (1) 参加申込の際に記載された個人情報、運営管理の目的のみに使用します。
- (2) 事前に決定通知などは送付しませんので、当日お越しくください。

12 問い合わせ先

広島県社会福祉法人経営者協議会事務局（担当：小田）

〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2 TEL：082-254-3416